

NY マーケットレポート (2016 年 6 月 16 日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数や消費者物価指数が冴えない結果となったことや、欧米の株価が下落したこと、また米国 10 年債利回りが 2012 年 8 月以来約 3 年 10 ヶ月ぶりの低水準まで低下したこともあって、ドル売り・円買いが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。特に、ユーロ/円は 2013 年 1 月以来、ポンド/円は 2013 年 4 月以来、また豪ドル/円は 2012 年 4 月以来の安値を付ける動きとなった。そして、EU 残留派の活動をしていた英労働党の下院議員が銃撃され、死亡する事件があり、これを受けて EU 離脱派と残留派の両陣営とも国民投票を控えた運動を停止。犯人は、EU 離脱を主張するグループのスローガンを叫んだとの報道もあり、こうした動きの中、株価や米国債券利回りが上昇に転じる動きとなったことを受けて、ドル円・クロス円は終盤にかけて反発する動きとなった。

2016年 6月16日 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	103.95	106.04	103.56
EUR/JPY	117.18	119.44	116.91
GBP/JPY	147.07	150.68	146.40
AUD/JPY	76.44	78.64	76.10
EUR/USD	1.1274	1.1296	1.1257

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	104.43	103.82
EUR/JPY	117.46	116.52
GBP/JPY	147.99	146.76
AUD/JPY	76.98	76.33
EUR/USD	1.1275	1.1174

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15434.14	-485.44
ハンセン指数	20038.42	-429.10
上海総合	2872.82	-14.39
韓国総合指数	1951.99	-16.84
豪ASX200	5145.98	-1.07
インドSENSEX指数	26525.46	-200.88
シンガポールST指数	2751.56	-22.69

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	5950.48	-16.32
仏CAC40	4153.01	-18.57
独DAX	9550.47	-56.24
STX欧州600	321.29	-2.34
西IBEX35指数	8199.90	-50.90
伊FTSE MIB指数	16351.90	-162.07
南ア 全株指数	休 場	

南ア市場は、Youth Dayのため休場

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	104.33	104.61	103.77
EUR/JPY	117.19	117.48	115.51
GBP/JPY	148.28	148.86	145.41
AUD/JPY	76.88	77.05	75.59
NZD/JPY	73.50	73.83	72.33
EUR/USD	1.1234	1.1252	1.1132
AUD/USD	0.7370	0.7379	0.7285

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17733.10	+92.93
S&P500	2077.99	+6.49
NASDAQ	4844.91	+9.98
日経225 (CME)	15565	-300
トロント総合	13882.41	-41.04
ボルサ指数	45225.40	+214.18
ボベスパ指数	49411.62	+496.88

6/17 経済指標スケジュール

09:30 【シンガポール】5月電子機器輸出
 09:30 【シンガポール】5月輸出
 10:00 【ニュージーランド】6月ANZ消費者信頼感指数
 15:45 【フランス】1Q賃金
 17:00 【欧州】4月経常収支
 18:00 【欧州】1Q労働コスト
 21:00 【ポーランド】5月生産者物価指数
 21:00 【ポーランド】5月小売売上高
 21:30 【カナダ】5月消費者物価指数
 21:30 【米国】5月住宅着工件数
 21:30 【米国】5月建設許可件数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1298.40	+10.10
NY 原油	46.21	-1.80
CMEコーン	430.50	-3.50
CBOT 大豆	1119.25	-19.25

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.69%	0.67%
3年債	0.81%	0.80%
5年債	1.09%	1.08%
7年債	1.37%	1.37%
10年債	1.58%	1.58%
30年債	2.40%	2.42%

6/17 主要会議・講演・その他予定

・EU経済・財務相理事会

NY 市場レポート

21 : 00

ドル/円 104.41 ユーロ/円 116.69 ユーロ/ドル 1.1176

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	5922.71	-44.09	ダウ 先物ミニ	17484	-68
仏 CAC40	4141.94	-29.64	S&P 500 ミニ	2054.00	-9.50
独 DAX	9504.31	-102.40	NASDAQ 100 ミニ	4383.25	-22.25

出所：SBILM

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5 月ポーランド雇用（前月比） 0.1%（予想 0.1%・前回 0.1%）

5 月ポーランド雇用（前年比） 2.8%（予想 2.8%・前回 2.8%）

5 月ポーランド平均総賃金（前年比） 4.1%（予想 4.7%・前回 4.7%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 27.7 万件（予想 27.0 万件・前回 26.4 万件）

米失業保険継続受給者数 215.7 万人（予想 214.0 万人・前回 211.2 万人）

前回発表の 209.5 万人から 211.2 万人に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
16/06/11	277,000	・	+13,000	・	269,250	・	*****	・	*****
16/06/04	264,000	・	-4,000	・	269,500	・	2,157,000	・	1.6%
16/05/28	268,000	・	0	・	277,000	・	2,112,000	・	1.5%
16/05/21	268,000	・	-10,000	・	278,500	・	2,172,000	・	1.6%
16/05/14	278,000	・	-16,000	・	275,750	・	2,160,000	・	1.6%
16/05/07	294,000	・	+20,000	・	268,250	・	2,153,000	・	1.6%
16/04/30	274,000	・	+17,000	・	258,000	・	2,165,000	・	1.6%
16/04/23	257,000	・	+9,000	・	256,000	・	2,124,000	・	1.6%
16/04/16	248,000	・	-5,000	・	260,750	・	2,129,000	・	1.6%
16/04/09	253,000	・	-13,000	・	265,000	・	2,135,000	・	1.6%
16/04/02	266,000	・	-10,000	・	266,500	・	2,176,000	・	1.6%
16/03/26	276,000	・	+11,000	・	263,250	・	2,189,000	・	1.6%
16/03/19	265,000	・	+6,000	・	259,750	・	2,172,000	・	1.6%
16/03/12	259,000	・	+6,000	・	259,500	・	2,180,000	・	1.6%
16/03/05	253,000	・	-9,000	・	259,750	・	2,212,000	・	1.6%

受給者数は集計が1週間遅れる

21 : 30

《 経済指標の結果 》

5 月米消費者物価指数（前月比） 0.2%（予想 0.3%・前回 0.4%）

5 月米消費者物価指数[コア] 0.2%（予想 0.2%・前回 0.2%）

5 月米消費者物価指数（前年比） 1.0%（予想 1.1%・前回 1.1%）

5 月米消費者物価指数[コア] 2.2%（予想 2.2%・前回 2.1%）



指標結果データ

《消費者物価指数》

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
全品目	0.2	0.4	0.1	-0.2	0.0	-0.1
除く食品・エネルギー	0.2	0.2	0.1	0.3	0.3	0.2
エネルギー	1.2	3.4	0.9	-6.0	-2.8	-2.8
サービス	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2
食品・飲料	-0.2	0.2	-0.2	0.2	0.0	-0.2
居住費	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1
医療費	0.3	0.3	0.1	0.5	0.5	3.2
娯楽費	0.0	0.3	0.2	0.2	0.2	1.1

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6月フィラデルフィア連銀景況指数 4.7 (予想 1.0・前回 -1.8)



出所 : Bloomberg

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1Q米経常収支 -1247億USD (予想 -1250億USD・前回 -1134億USD)

前回発表の-1253億USD から-1134億USD に修正



出所 : Bloomberg

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17562.44	-77.73
ナスダック	4810.24	-24.69

出所 : SBILM

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6 月米 NAHB 住宅市場指数 60 (予想 59・前回 58)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀NAHB 住宅市場指数▶

6 月・5 月・4 月・3 月・2 月・1 月

住宅市場指数・60・58・58・58・58・61

現状指数・64・63・63・65・65・68

見通し指数・70・65・62・61・64・64

顧客動向指数・47・44・44・43・39・44

23 : 10

米国 10 年債利回りは、NY オープン後の 1.5737%から 1.5193%まで低下が続き、2012 年以来の低水準。



出所：Bloomberg

23：30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、日銀が追加金融緩和を見送ったことでアジアの主要株価が大幅安となったことに加えて、英国の EU 離脱に対する懸念から欧州株も軟調な動きとなったことが影響し、序盤から軟調な動きとなった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米失業保険申請件数は、前週比+1.3 万件の 27.7 万件となり、市場予想の 27.0 万件上回った。ただ、節目の 30 万件は 67 週連続で下回っており、1973 年以来の連続。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-250 件の 26 万 9250 件。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+4.5 万人の 215.7 万人となった。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比+0.1 万人の 215 万 250 人となった。そして、受給者比率は、前週比 0.1 ポイント上昇の 1.6%だった。

(2) 5 月の米消費者物価指数は、市場予想の+0.3%を下回る前月比+0.2%となったものの、3 ヶ月連続のプラスとなった。FRB が重視する前年同月比では+1.0%となった。エネルギー価格の持ち直しが物価上昇に影響している。

①変動が激しいエネルギーと食品を除いたコア指数は、前月比+0.2%と市場予想と一致。前年同月比では+2.2%。

②品目別では、エネルギーが+1.2%となり、ガソリンや燃油、天然ガスが値上がりした。また、住居費が大幅に上昇、医療費、自動車保険も上昇した。一方、食品は-0.2%となり、果物・野菜や乳製品が値下がりした。

③消費者物価指数は、FRB が物価の目安とする個人消費支出 (PCE) 物価指数とおおむね同様の傾向を示すとされる。

(3) 2016 年 1-3 月期の米経常収支は、赤字額が前期比+9.9%の 1246 億 7100 万ドルと 2 期ぶりに拡大し、2008 年 10-12 月期以来 7 年超ぶりの大きな赤字幅となった。経常赤字の GDP 比は 2.7%で、前期から 0.2 ポイント上昇した。米国内の子会社から海外の親会社への配当など海外からの投資に対する支払いが増えたことが、経常赤字の拡大につながった。海外への寄付や贈与の支払いも増えた。米経済活動の鈍化に伴い輸入が減り貿易赤字は縮小した。

①モノとサービスを合わせた赤字額は-1.9%の 1218 億 7200 万ドルと 2 期連続で減少した。海外投資から得られる利子や配当を示す第 1 次所得収支の黒字は-20.4%の 374 億 9800 万ドル。

②カネの流れを示す資本収支では、海外から米国への投資 (資本流入) が 1154 億 8800 万ドルのプラス。米国から外国への投資 (資本流出) も 1154 億 8800 万ドルのプラスだった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5950.48	-16.32
仏 CAC40	4153.01	-18.57
独 DAX	9550.47	-56.24
ストック欧州 600 指数	321.29	-2.34
ユーロファースト 300 指数	1265.23	-6.22
スペイン IBEX35 指数	8199.90	-50.90
イタリア FTSE MIB 指数	16351.90	-162.07
南ア アフリカ全株指数	休 場	

出所：SBILM

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、EU 離脱の是非を問う英国民投票を控え、離脱のリスクが意識され、投資家のリスク回避姿勢が強まり、主要株価は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17547.51 (-92.66)、S&P500 2058.86 (-12.64)、ナスダック 4789.66 (-45.28)

《欧州のポイント》

①スイス中銀は、主要政策金利を据え置いた。中銀預金金利は-0.75%に、3 ヶ月物 LIBOR の誘導目標は-1.25ー -0.25%に維持した。据え置きは大方の予想通りで、市場はほとんど反応しなかった。また最新の経済見通しを発表、2016 年の成長率は 1.0-1.5%とし、前回予想を据え置いた。インフレ率は-0.4% (前回見通し-0.8%)。2017 年のインフレ率は 0.3% (0.1%) と予想、2018 年は 0.9% (0.9%) と予想した。

②ジョルダン・スイス中銀総裁は、英国の EU 脱退が決定し、スイスフラン相場が急騰すれば対応策を取ると表明し、政策金利のマイナス幅を拡大することも排除しないと指摘した。総裁は、英国国民投票を前に中銀当局者の間で市場の動向について緊密に意見交換していることを明らかにした。スイス中銀が為替市場に介入する際に上限はないと言明。また、マイナス金利にもかかわらず国民の間で現金を手元に置く動きはこれまでのところ見られていないと指摘した。

③英中銀は、全会一致で政策金利を 0.50%に据え置くと発表した。また、資産買い入れプログラムの規模も 3750 億ポンドに据え置いた。英中銀は、来週の国民投票で英国の EU 離脱が決まれば世界経済への打撃となりかねないと警告を一段と強め、離脱すればポンドが一段と下げ足を速める可能性がますます濃厚になっているとの認識を示した。MPC (金融政策委員会) のメンバー9 人は、国民投票に向けた中銀の緊急時対応計画について説明を受けた。計画には、銀行が必要な流動性を得られるよう、目配りを強化することなどが含まれるという。

議事録によると、委員会メンバーは国民投票について、英国市場のみならず世界の市場が直面する足元の最大のリスクとの見解をあらためて示し、今回は「金融市場や信頼感を通じて世界経済に影響が波及するリスクもある」との文言が新たに加えられた。EU 離脱が決まれば経済成長への打撃と英ポンド相場下落に起因するインフレ高進との間で、中銀は難しい舵取りを迫られることになるとの見解をあらためて表明。「英中銀は必要なあらゆる措置を講じる」との立場を示した。

④ECB (欧州中央銀行) は 6 月 22 日の理事会で、ギリシャ国債の担保受け入れ再開を決定する可能性が高いとみられる。ギリシャ国債は投機的等級に格付けされているが、ECB は適格担保要件の適用除外とし、資金供給オペの買い入れ対象とするという。ギリシャ国債の担保受け入れが再開されれば、将来的には ECB の資産買い入れプログラムの対象になる可能性も出てくる。ただ、それには一段の議論が必要になり、9 月より前の実現は難しいとされている。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、日銀の追加緩和見送り発表でアジアや欧米株が軒並み下落したことから安全資産とされる米国債の逃避買いが加速した。米長期金利の指標となる 10 年債利回りは一時、前日終値に比べて 5bp 低い 1.52%まで下がり、2012 年 8 月以来約 3 年 10 ヶ月ぶりの低水準となった。

午前の利回りは、30 年債が 2.37% (前日 2.41%)、10 年債が 1.55% (1.57%)、7 年債が 1.34% (1.36%)、5 年債が 1.06% (1.07%)、3 年債が 0.79% (0.79%)、2 年債が 0.67% (0.67%)。

3 : 30

OECD の米経済の現状と見通しを分析した報告書

- ・「2016 年と 2017 年の米経済は、約 2%成長を予想」
- ・「米経済は、新たなリセッションに入る可能性は低い」
- ・「米インフレは、かたくなに低い状況が続く見通し」
- ・「景気回復を損なわない緩やかな米利上げは正当化される」
- ・「米金融当局はかなり緩和的な政策を維持」
- ・「FOMC、マイナスのショックに対応する余地は限定的」

4 : 10

NY 金は、中心限月が前日比 10.10 ドル高の 1 オンス=1298.40 ドルで取引を終了した。

4 : 20

NY 原油は、中心限月が前日比 1.80 ドル安の 1 バレル=46.21 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1298.40	+10.10
NY 原油	46.21	-1.80

出所：SBILM

《 NY 金市場 》

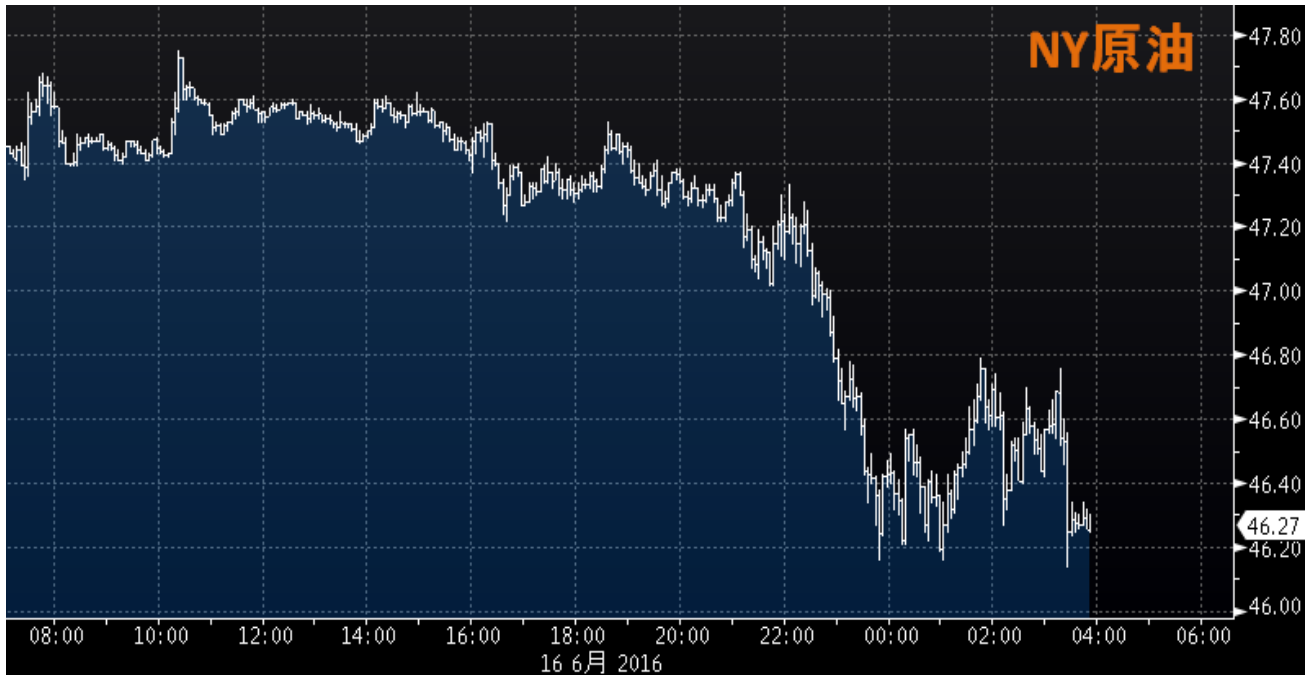
NY 金は、米 FRB が緩和的な金融政策を当面継続するとの観測から金相場に資金流入が続くとの期待が高まり、買いが広がった。また、英国の EU 離脱懸念を背景に比較的安全な資産とされる金を逃避的に買う動きも押し上げ要因となった。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、英国の EU 離脱への警戒感からリスク回避の動きが続き、売りが優勢となった。また、ユーロ安・ドル高が進み、ドル建ての原油の割高感が出たことも圧迫要因となった。終値ベースでは、5月中旬以来約1ヵ月ぶりの安値水準となった。



出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17733.10	+92.93	17754.91	17471.29
S&P500 種	2077.99	+6.49	2079.62	2050.37
ナスダック	4844.91	+9.98	4847.86	4778.78

出所：SBILM

《米株式市場》

米株式市場は、日銀が追加金融緩和を見送ったことでアジアの主要株価が大幅安となったことに加えて、英国のEU離脱に対する懸念から欧州株も軟調な動きとなったことが影響し、序盤から軟調な動きとなった。しかし、その後は、株価が下げ幅を縮小し、主要株価はプラス圏まで上昇する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、前日比168ドル安まで下落した。その後は114ドル高まで上昇する動きとなった。



出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	104.33	104.61	103.77
EUR/JPY	117.19	117.48	115.51
GBP/JPY	148.28	148.86	145.41
AUD/JPY	76.88	77.05	75.59
NZD/JPY	73.50	73.83	72.33
EUR/USD	1.1234	1.1252	1.1132
AUD/USD	0.7370	0.7379	0.7285

出所：SBILM

＜外国為替市場＞

外国為替市場は、欧米の株価下落に加えて、米債券利回りの低下を受けて、円買いの動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。また、米経済指標が冴えない結果となったことも影響した。その後は、値頃感からの買い戻しの動きや、株価がプラス圏まで反発したことを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。